

# 令和4年度 地震・津波 総合防災訓練 (内閣府・茨城県北茨城市)

## 実施報告書 (概要版)

### 茨城県北茨城市について

茨城県北茨城市は、茨城県の最北端に位置し、北をいわき市、西を福島県東白川郡塙町、南を高萩市と接し、東は太平洋に面している。市東部は、低地で海岸に面し、西部に連なる阿武隈山地から東側の太平洋に向かって傾斜し、二級河川の里根川、江戸上川、花園川、大北川、塩田川が東西に流れている。海岸線の多くは砂浜であるが、北部は半島状に山が海に突き出しており（五浦海岸）、南部の塩田川河口付近には磯が形成されており、地震のゆれが増幅されやすい沖積層が、里根川、花園川、大北川を中心とする河川沿いと海岸部に広く分布している。

茨城県北部を震源とする地震で北茨城市では最大震度7が想定されている(茨城県地震被害調査)。また、津波については、日本海溝・千島海溝沿いの地震及び茨城県沖～房総半島沖地震による津波を重ね合わせた最大16mの津波が想定されている。



出典：国土地理院

## 訓練概要

- 訓練想定：令和4年11月6日（日）午前9時頃、茨城県沖を震源とする強い地震が発生し、北茨城市内は最大震度6弱を観測、午前9時02分に大津波警報を発表され、北茨城市大津町付近では最大16mの津波が9時25分に到達すると予測されるという想定のもと、訓練を実施。
- 実施日時：【訓練実施前WS】令和4年10月27日（木） 14:00～16:00  
 【訓練】 令和4年11月6日（日） 9:00～12:00  
 【訓練実施後WS】令和4年11月17日（木） 13:00～15:00
- 主催：北茨城市、内閣府
- 参加者数：津波避難訓練：約700名  
 訓練実施前WS：約25名、訓練実施後WS：約25名
- 参加機関：海上保安庁、陸上自衛隊、茨城県警察、消防本部、消防団等
- 訓練項目：シェイクアウト訓練、津波避難訓練、避難所開設訓練等
- 訓練の特色：津波避難訓練に続けて、避難所開設訓練を実施。また第2部では市民参加型の消火訓練や災害伝言ダイヤル体験等の災害時に求められる技能の体験を実施。その他、関係機関の協力による各種訓練を実施。

## 訓練の成果

- 訓練は、2部制で行われた。第1部では、シェイクアウト訓練、津波避難訓練、避難所開設訓練が行われた。地震発生後、大津波警報が発表された想定で、自宅から避難するまでの訓練を実施した。第2部では、各種訓練、ドローンによる情報収集、各種展示、炊き出し訓練（試食）が行われた。イベント的な各種訓練を体験、見学することで、防災意識向上へつながっているものと期待される。
- 避難生活を想定した避難所開設訓練においては、参加者が実際に実物に触れることにより防災意識を高めることができた。
- 会場における避難訓練への地域住民の参加および関心について、これまで以上に強いものとなっており、防災に対する気運の醸成が見られた。小学生をはじめ、親子参加など幅広い年齢層に対して防災意識の啓発が行われた。
- 災害対策本部会議をはじめとした各種訓練においては、それぞれの関係機関が訓練の成果を十分に発揮できていた。

### 【課題】

- 防災に関する意識や関心の低い人々への啓発が継続的に必要である。
- 防災倉庫の資機材の有無や状況の確認が求められる。寒さ暑さ対策も視野含めた防災用品を用意するなど中身の更新する必要がある。
- 急な斜面等を車椅子やベビーカーで避難できるように訓練する必要がある。
- ブロック塀が倒壊すると、避難の障害となるので危険である。
- 実際の被災時を想定した対策本部の立ち上げ訓練は、実対応を行う庁舎で実施していく必要がある。
- 被害情報等の共有や伝達を実践する訓練が今後必要である。

令和4年10月27日（木） 14:00～16:00 訓練実施前ワークショップ

・「地域の防災力向上に向けた取り組みの重要性」をテーマに、前半は杉安講師による地域防災力向上に向けた取り組みに関する講話、後半は参加者による訓練前研修として、津波避難経路の確認や、避難上の課題等について話し合いを行った。

▼地域防災力向上に関する講話  
（岩手県立大学・杉安和也講師）



▼津波避難の課題の話し合い



令和4年11月6日（日） 9:00～12:00 津波避難訓練・各種体験訓練等

・地区住民は、シェイクアウト訓練の後、指定された津波避難場所まで避難訓練を行った。

▼シェイクアウト訓練

・その後、津波避難場所の大津小学校では避難所開設訓練を継続したほか、メイン会場では、関係機関の各種訓練の見学のほか、市民参加型の消火訓練、災害伝言ダイヤル体験等を体験、見学した。



▼避難所開設訓練



▼消火訓練



▼災害伝言ダイヤル体験



令和4年11月17日（木） 14:00～16:00 訓練実施後ワークショップ

・防災訓練当日の各自の津波避難をふりかえり、ハザードマップ上で避難経路を確認しながら、より安全な避難の方法や、地域の防災力を高める工夫等の話し合いを行い、津波避難の意識を高めた。

▼ハザードマップ上での避難経路の確認

